

社説

經濟社會は自然に放任す可し

戰争以來民間の諸事業は著しく膨脹し既設の會社が増資を企てるは勿論新に鐵道銀行を始め他の事業を計畫して會社を設立したるもの少からず之が爲めに要する資金は既に十四億圓以上の巨額に達したりと云ふ或は近年我國力が非常に發達したるは明白の事實にして事業の勃興は必然の結果なれども斯る急激の膨脹は國力不相應の概念なきに非ず從て今後決定の計畫を斷行するは甚だ困難なるのみならず總て資金を吸收せんに非ざらんば金融の逼迫を招き假令一方に政府が縮少の方針を取るも民間事業の膨脹にして今日の儘ならんば到底經濟社會の難局を免かるべし是を可しとて頻りに變遷する者あり現に財政の當局者も之と同様の意見を有し政府に於ても或る可く新事業を見合せて政策の節制を講ずる可き故に民間の事業家も適度に事業を收縮し官民の歩調を調うす可き旨を公言したるもあり又近頃日本銀行が金利を引上げたるも要するに事業を抑制するの意に外ならずとの説なきに非ず一昨年來計畫の新事業中には果して機嫌に對するもの多きや否やは姑く擧げず元來我國は經濟社會の好景氣に向ひたる際に行進するものにして昨今一部の人が唱ふるが如く經濟上の狀況如何をも顧みず人為の手勢に依て急激に外資を輸入し或は日本銀行をして殊更に低利を維持せしめて予々事業家の投資心を刺激したらんには事業の繁榮を生ず可けれども然らざる以上は其進行は漸進的であるに足らず英國の如く巨額の資金、内國に充實して其膨脹に苦しむが如き場合には一層の膨脹に浮されて泡沫事業にまでも資本を投じ其失敗と共に經濟社會に意外の變を見るもあらざらんや日本銀行の如く着手す可き事業尙ほ多々なる國に在ては投資事業の進展は容易に見るを得ざるのみならず稀に之を見るも自然の成行に一任するときは不確定の事業は次第に淘汰せられて自から消滅せざるを得ず昨今資金欠乏の爲めに諸事業は非常に沈滞の有様なれども今後金融市場の情況を觀するに夫れに見込の確なる事業先づ成立して次第に他及びは必然の成行にして確實なる事業の多き今日に於ては泡沫會社の類が容易に成立する能はざる試みよまでもなき所なるに當局者が此邊の事情をも顧みずして妄に投資事業を排斥せんとするは要するに一片の私利に外ならず或は會社の設立を阻害ししめて投資を阻むるもの一切固可と與へざるも然らず

の干渉を施さんには其目的の如く投資事業を抑制するの効能はあらざらんや一方に之と同時に事業家が有る種々なりて個々の事業の成否をも妨ぐるや否やの果を免かれざる可し世間には投資と云ひ或は確實の事業と云ふも畢竟事業の成否如何に依て定まるものにして事業家の實際の事情に當り當局者が投資を阻むるも断然に可なり可らず日本銀行の金利引上げは投資を抑制するものにして中央銀行の政策、其安否の許す限りは金

利を上下して之を始めて通貨の適度を得て金利も亦從て平準に歸す可き筈なるに此常則に反して金利を上下せしめんには經濟社會に自然の調和を欠き其弊害は決して少ならず可し從來政府の經濟政策を見るに區々たる干渉保護の手段を以て事業の發展を自由にして得べきの考を懐くもの如くなれども斯の如きは青年の奮起思想にして今日の實際に適用す可らず現に粗製品の輸出を妨げんとして屋々種々の干渉を加へたれども皆て目的を達したるものと云ふのみか政府が保護を與へたる會社の内には内務の腐敗甚し、して事業の實際を學ぶる能はざるものあるに非ずや即ち政府の保護干渉は當に無用なるのみならず却て有害の結果あるは事實の證明する所今更ら改めて云ふまでもなき次第なれば今當局者も早く奮起を志して干渉保護の小策を以て經濟社會に處するの老練心を止めし自由放任の大膽主義に出でんと我輩の敢て望む所なり

電報

米國軍艦被襲後報

米國軍艦マンソン號の死亡者は水兵二百五十三人士官二名にして被襲の原因は全く確くべからざる過失にあるが如しと報載に於て公言する西班牙政府は之につき同情の意を表せり

ドレーフ事件の經過

ドレーフ事件はソートラ審問事件に關し被告が辯護の爲めに非常の苦闘を嘗つて其將校に對する士卒の信任を破壞する虞あるものにして其非常危急の日の至るは人の意想するよりも或は近かるべしと宣言し深く人心を動かせり

佛國汽船の難破

佛國汽船「サン・マリー」號が大西洋航路に於て難破し乗客四十九人水夫三十八人溺死したるものと報載に於て十四人なり

弘前警署警務

弘前警署下署去に付き警務の各事は三日間、休業せり

伊東の甲意

伊東甲意二月十九日午後特報

福井の甲意

福井甲意二月十九日午後特報

名古屋の甲意

名古屋甲意二月十九日午後特報

鹿兒嶋縣下の候補者 鹿兒嶋二月十八日午後特報 第一區より有馬嘉助氏、第六區より佐藤通代氏を候補者に推選せり

時事小論

所得稅負擔者には總て選舉權を與ふ可し 今度政府は選舉權を擴張して納稅資格を五圓以上とするの内意ありと云ふ地租五圓以上を納むるものに選舉權を與ふるが當然ならば所得稅を納むるものには總て之を授けて可なり地租五圓以上を納むるものは地價二百圓の地所を所有するものにして地價二百圓の収入は百圓に達せざるは云ふまでもなし然るに所得稅五圓を納むるものは年に三百圓の所得あるものなれば其身分地租五圓を納むるものより上にあるは云ふまでもなし而して所得稅三圓を納めて選舉權を得るものとすれば其納稅者は自から増加して選舉權の屬民に屬するもの多きを納むるの一助ともなる可し勞々以て所得稅を納むるものには總て選舉權を與ふるを得策なれば大なる可し

佛國主權の流行

佛國主權の流行 前内閣は總て開放主義を取り外交上の事でも成る可く公にして國民を喜ばし其の意を示したるに現内閣は秘密主義を取るもの如し例へば國庫原簿收支要領の非公開は是れを以て公にするの例なりしに違ふれば佛國主權の流行は如何なるものなるか

佛國主權の流行

佛國主權の流行 佛國主權の流行は如何なるものなるか

佛國主權の流行

佛國主權の流行 佛國主權の流行は如何なるものなるか

犯罪

犯罪 犯罪の多きは如何なるものなるか

犯罪

犯罪 犯罪の多きは如何なるものなるか

犯罪

犯罪 犯罪の多きは如何なるものなるか

犯罪

犯罪 犯罪の多きは如何なるものなるか